

入 札（見積り）調 書

予定価格 55,972,000円
調査基準価格 50,421,000円

入札（見積り）日：令和 7年11月 6日

工 事 番 号	2025001257
工 事 名	資管工 令和 7 年度 公共下水道（松山外）マンホール蓋改築工事
場 所	大崎市 松山地域外
入 札 月 日	令和 7年11月 6日午前09時30分
場 所	上古川配水場北側会議室（プレハブ）

指名業者（入札者）	
工 種 分 類	土木一式
業者数	1

一般競争入札（総合評価落札方式（特別簡易型））

入 札（見積り）経 過

（単位：円）

No.	指 名 業 者 （入 札 者）	第 1 回入札	第 2 回入札	第 3 回入札	第 1 回見積	第 2 回見積	第 3 回見積
1	我妻建設（株）	51,830,000	11/18 落札決定 資格確認済				

総合評価落札方式に関する評価調書

工事番号	工事名	工事場所	予定価格 (税抜き)	調査基準価格 (税抜き)
2025001257	資管工 令和7年度 公共下水道（松山外）マンホール 蓋改築工事	大崎市 松山地域外	55,972,000	50,421,000

[illegible]

総合評価落札方式を行う理由
<p>本工事は、円形工法を含むマンホール蓋改築工事で、工事品質を確保するため、適切かつ確実に施工することが重要であり、施工業者の技術的能力及び高い安全管理が求められる。</p> <p>それには、応札者の施工実績や工事成績などから技術的能力を評価し、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約を締結する必要があるため、総合評価落札方式（特別簡易型）を採用するものとする。</p>

総合評価	
<p>本総合評価落札方式における価格以外の評価点のうち、技術力、社会性、地域性は、応札者の申告点を最大点とし、総合評価することとしています。</p> <p>このため、総合評価点の最上位者より申告内容を証明する裏付け資料の提出を受け、その内容が確認されれば次点以下の者が落札者の総合評価点を上回ること無いため、落札者として決定しています。</p>	

入 札（見積り）調 書

予定価格 89,034,000円
調査基準価格 80,391,000円

入札（見積り）日：令和 7年11月 6日

工 事 番 号	2025001319
工 事 名	資管工 令和7年度公共下水道（古川）小稲葉町地内管渠築造工事
場 所	大崎市 古川地域 小稲葉町地内 外
入 札 月 日	令和 7年11月 6日午前09時40分
場 所	上古川配水場北側会議室（プレハブ）

指名業者（入札者）	
工 種 分 類	土木一式
業者数	3

一般競争入札（総合評価落札方式（特別簡易型））

入 札（見積り）経 過

（単位：円）

No.	指 名 業 者 （入 札 者）	第 1 回入札	第 2 回入札	第 3 回入札	第 1 回見積	第 2 回見積	第 3 回見積
1	（株）加藤工務店	87,100,000					
2	（株）古川土地	91,000,000					
3	我妻建設（株）	88,300,000	11/18 落札決定 資格確認済				

総合評価落札方式に関する評価調書

工事番号	工事名	工事場所	予定価格 (税抜き)	調査基準価格 (税抜き)
2025001319	資管工 令和7年度公共下水道（古川）小稲葉町地内管渠 築造工事	大崎市 古川地域 小 稲葉町地内 外	89,034,000	80,391,000

入札者	入札価格	価格点 (A)	価格点以外の評価点 (30)				総合評価点 (C) (A) + (B)	順位	落札者	理由
			施工能力 (15)	地域貢献 (10)	社会性 (5)	小計 (B)				
(株) 加藤工務店	87,100,000	45.41	8	9	3	20	65.41	2		
(株) 古川土地	91,000,000	—	—	—	—	—	—	—		予定価格に達せず総合評価 判定外
我妻建設 (株)	88,300,000	41.43	11	10	5	26	67.43	1	落札者	総合評価算定基準に基づく 最高総合評価点獲得者
	以 下 余 白									

総合評価落札方式を行う理由
本工事は、開削工法及び推進工法による送水管の更新工事で、工事品質を確保するため、適切かつ確実に施工することが重要であり、施工業者の技術的能力及び高い安全管理が求められる。 それには、応札者の施工実績や工事成績などから技術的能力を評価し、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約を締結する必要があるため、総合評価落札方式（特別簡易型）を採用するものとする。

総合評価
本総合評価落札方式における価格以外の評価点のうち、技術力、社会性、地域性は、応札者の申告点を最大点とし、総合評価することとしています。 このため、総合評価点の最上位者より申告内容を証明する裏付け資料の提出を受け、その内容が確認されれば次点以下の者が落札者の総合評価点を上回ること無いため、落札者として決定しています。